

HACCP推進チームの検討事項

1 消費者へのH A C C P制度の周知

H A C C Pの普及には一般消費者の認知（消費者からのH A C C Pによる衛生管理を求める声）も重要です。

一般消費者へのH A C C P周知方法について検討したい。

2 H A C C P 推進チーム構成団体の連携による講習会の開催

H A C C Pの円滑な導入に向け、設営：企業、講師：保健所 等の、官民が連携した形での講習会の開催について検討したい。

1 消費者へのH A C C P制度の周知

例) 店内掲示ポスター・新聞折り込みチラシへのH A C C Pアピール

店内ポスター

〇〇〇〇は埼玉県と
ともにH A C C Pの
推進に取り組んでい
ます。

H A C C Pとは・・・

チラシ

△△はH A C C Pの推進に
取り組んでいます

2 HACCP推進チーム構成団体の連携による 講習会の開催

チーム構成団体が可能な限り、それぞれの講習会情報を共有し、講習会開催の告知や受講者の出席について連携を図る。

例：JA主催の「つけ物製造業者対象講習会」に、JA会員以外のつけ物製造業者も参加可能とする。

講師は、県・市の食品衛生監視員

告知は、食品衛生協会やNTT東日本 など

検討結果

1 消費者へのH A C C P制度の周知

- ・各チーム構成団体で対応方法及び内容等について検討する。

（販売店内：ポスター掲示

NTT：郵便でのチラシの添付 等）

2 H A C C P 推進チーム構成団体の連携による講習会の開催

- ・連携の方法等について各団体で確認、調整の上、次のスケジュールで実施

- 2月 各団体におけるスケジュール等調整
- 3月 連携講習会デモンストレーション（中旬予定）
- 3月 各団体講習会のスケジュール集約
- 4月 連携講習会本格始動